

イオンクロマトグラフ装置保守点検業務仕様書

1 目 的

この仕様書は、福島県（以下「甲」という。）が管理しているイオンクロマトグラフ装置（以下「IC システム」という。）について、その設置目的を十分に達成するために必要な保守点検業務として委託する内容とこれを受託する者（以下「乙」という）の業務の内容等について定めるものとする。

2 IC システムの設置場所

福島県田村郡三春町深作 1 0 番 2 号 福島県環境創造センター

3 保守点検委託業務の内容等

別紙 1 のとおり。

4 保証責任

乙が点検後、次回点検までに生じた乙の責任による IC システムの故障については、原則として乙の責任として、乙が無償補修するものとする。

ただし、IC システムが、甲乙いずれの責めにも帰すことのできない事由による故障又は事故の場合については、その都度甲と乙が協議のうえ、定めるものとする。

IC システム保守点検業務の内容

1 対象の IC システム

サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)製 ICS-1600×2 システム一式とし、対象機器は次のとおりとする。

- ア イオンクロマトグラフ ICS-1600 (陰イオン、陽イオン) 2 チャンネル
- イ オートサンプラー AS-AP×1 台
- ウ 当該 IC システムの周辺機器

2 保守点検委託業務の内容等

委託する業務の内容は別紙 1－1 の内容とし、各機器について契約期間内に点検を 1 回実施するものとする。点検時期については甲と乙で調整するものとする。

3 保守点検の方法

- (1) 乙は、この仕様書に基づいて保守点検を行うにあたっては、日本産業規格、電気設備に関する技術基準、その他の関係法令及び IC システム製作者の定める保守点検方法等に準拠し、誠実に履行するものとする。
- (2) 乙は IC システムの保守点検を実施したときは、その結果をその都度、甲に口頭で報告するほか、別紙 1－2 の内容の保守点検結果報告書を速やかに甲に提出するものとする。
- (3) 当該システムの保守点検中に不具合があったときは、不具合箇所を特定し、甲に報告するものとする。また、修理費用は、別途精算するものとする。

4 消耗品類及び部品の供給区分

点検時に使用する消耗部品のうち、別紙 1－3 に掲げるものは乙の負担とする。

イオンクロマトグラフ装置（ICS-1600）保守点検項目

I C S 装置：ICS-1600	
検査項目	外観
	起動時自己診断
	キー動作
	Chromeleon との通信
	デガッサ機能動作
	リークセンサ動作
	圧力ゼロ点確認
	耐圧
	電気伝導度セル感度
	ポンプ流量
	ベースラインノイズ
	サブレッサー背圧
	システム
総合検査	分析条件の記録
	カラム・サブレッサーの記録
	再現性検査
	点検時の測定データ
オートサンプラ装置：AS-AP	
検査項目	外観
	カローセル動作
	Chromeleon との通信
	サンプラの位置
	自己診断
	消耗部品の使用回数記録
	TLV の校正
	流路の液漏れ確認
	リークセンサ動作

保守点検結果報告書記載内容

- (1) 点検年月日
- (2) 点検実施者
- (3) 点検項目毎の結果判定
- (4) 保守部品の交換・清掃
- (5) テストサンプルのデータ
- (6) 不良箇所が発見された場合並びに将来故障の発生が予想できる場合は、その状況及び修理方法等

イオンクロマトグラフ装置 (ICS-1600) 交換部品

I C S 装置 : ICS-1600		
型番	構成品目	数量
057954	ICS-1×00/1×00/2×00 Prev.Maintenance Kit	1×2ch
052840	PISTON, PMP, . 1250×1. 464, GS50, SAPHIR	2×2ch
042690	TUBING, . 010×062 PK, BLK	3×2ch
042855	TUBING, . 020×062 PK, ORN	1×2ch
043225	ASSY, KIT, FERRLS, DBL CONE, PK/10	2×2ch
055709	KNOB, VLV, PRIME, PK	1×2ch
055710	KNOB, VLV, BYPASS, PK	1×2ch
043275	ボルト、ダブルコーンフェラル用	20×2ch

オートサンプリング装置 : AS-AP		
型番	構成品目	数量
075000	PMキット、AS-AP、標準シリンジ	1
075974	6port バルブPMキット、6K	1
049714	PEEKチューブブルー (/m)	2
069866	ニードルホルダー	1
074304	シリンジバルブ、3way	1